

Mac Audio 2014



ADL H118 ¥23,100

長時間のリスニングでも疲れないうサウンドと逆三角形のイヤークラッド

高級オーディオケーブルや端子、プラグなどで知られる「フルテック」のオーディオブランドが「ADL (アルファデザインラボ)」で、H118はADL初のヘッドフォンだ。

ADL H118は40mm特殊高性能マグネットのドライバーによる密閉型で、「アルファ・トリフォーム・イヤークラッド」という逆三角形のイヤークラッドが特徴的だ。写真を見ていただくのが一番だが、側面にはアルファのマークがある。大型ではないが、やや硬派な印象を与える外観とこのマークにより、一度見たら忘れないデザインだ。

柔らか目で適度な側圧を持つイヤークラッドは装着感が良く、耳のかたちに合わせた形状により密閉度が高い。決まる装着感だ。ただし、逆三角の形状のためか、装着の仕方によって少し音が変わる。イヤークラッドというか耳を中心にヘッドバンドを前後させてみよう。頭や耳の位置は個人差があるものだが、一番好ましいポジションは簡単にみつけるはずだ。

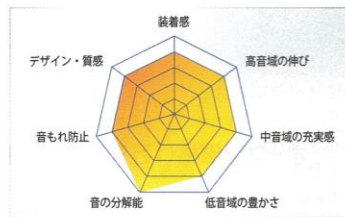
メリハリ調の派手な音作りではなく、色づけの少ない音だと思う。長時間音楽を楽しんだ場合の疲れ方が少なく、良い意味での「フラット」な音作りだといえる。だから、最初は少しもの足りない感じもするが、1曲2曲と再生するにしたがって音楽に引き

込まれている自分を発見する。内声部に浸透力があり、気が付くとH118の世界に引き込まれている、そんなことが何度もあった。音楽という素材をできる限りデフォルメせずリスナーに提示する、そんな姿勢がADLならではのものだ。音楽制作のモニター用にも使えるので、Macでの音楽制作用ヘッドフォンを探している方には候補に入れていただきたい。

ADL H118はリケーブルが可能で、同社製のオプションケーブル「iHP-35X」に交換してみよう。しっかりした端子でケーブル交換は気持ちよく決まる。このケーブルによる音質向上は非常に大きく、さらに解像度が上がり明快かつ深みのある音になる。これはかなり大きな変化なので、しばらく楽しんだ後にケーブルを交換するもよし、最初から最高を求めるもよし。(山本)



コンパクトに折りたたんでキャリングケースに収納できる。



非磁性ロジウムメッキ処理を施したミニXLRプラグ仕様の交換ケーブルiHP-35X (1.3m: ¥7,980/3.0m: ¥10,836)が用意されている。



- 形式: 密閉型 ●ドライバー: 40mmダイナミック型 ●再生周波数: 20Hz~20kHz
- インピーダンス: 68Ω ●ケーブル長: 3m ●重量: 245g ●付属品: 標準プラグアダプター、キャリングケース